

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

| | |
|-------------------|---|
| 研究課題名 | 解離性脳動脈瘤に対するステント使用下脳動脈瘤塞栓術の安全性と有効性に関する研究 |
| 研究責任者 (所属科名) | 松重 俊憲 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長) |
| 研究の目的・意義 | 解離性脳動脈瘤は、一般的な囊状脳動脈瘤と比較して発生頻度も低く、また自然経過も明らかになっていません。本研究では解離性脳動脈瘤に対して破裂予防のために行った脳血管内治療あるいは開頭手術の有効性と長期的安定性や再発の有無について検討します。本研究結果から解離性脳動脈瘤に対する治療について、増大予防・手術適応の判断が向上することが期待されます。 |
| 調査方法・期間 | 後ろ向き観察研究 データの収集期間：2017年4月～2023年12月まで 研究期間：2025年3月までを予定 |
| 対象者の選定 | ・対象となる患者 2017年4月～2023年12月までに広島市立安佐市民病院（旧病院）および広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科にて治療を実施した解離性脳動脈瘤患者 ・利用する情報 電子カルテ上で画像所見の結果を利用します。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 共同研究機関 | 特にありません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長 松重 俊憲 (1091) |
| 備考 | |